

第20回 翔陽祭 開祭式 校長挨拶（令和6年9月5日）

校長 博田 英明

生徒の皆さん、こんにちは。いよいよ第20回翔陽高校の文化祭「翔陽祭」が始まります。今日までこの文化祭を盛り上げようと計画、準備、製作、練習に一生懸命に取り組んできた生徒の皆さん、本当にお疲れさまです。またこれまで指導してこられた先生方、ありがとうございます。さあ、これから本番を迎えます。今年の三大祭の統一テーマは、「個性で戦え！ 三大祭 ～全力なやつが一番カッコいい～」です。皆さんにお配りした文化祭プログラムの冒頭に、私は「翔陽祭を青春の一ページに」という一文を書きました。これから始まる翔陽祭が皆さんにとって青春となるかどうかは、一人ひとりの気持ち次第です。皆さん一人一人が役割を果たし、チームワークを発揮して、翔陽祭を成功に導いてくれることを期待しています。

今年度の翔陽祭の基本方針に、『『自学・自律・自信』の精神に基づいて、『夢』を拓けるような目標を掲げ、他者を思いやり協調する体験を通し、自信にみちた、創造的な文化祭をつくりあげる』という言葉があります。私はこの基本方針の言葉の中で「他者を思いやり協調する体験」というフレーズが好きです。ここで皆さんにお願いしたいことがあります。それは文化祭を自分で楽しむだけでなく、寂しそうにしている仲間がいなかどうか周囲に目を配り、もしそういう仲間がいたら、声を掛けるくらいの心のゆとりを是非持ってほしいということです。文化祭をはじめ学校行事は、人間関係を構築する上でも重要な役割を果たします。同時に学校生活の思い出を心に刻み付ける側面も持っています。翔陽祭が仲間との忘れられない青春の一ページとなることを願っています。

なお、この2日間は生徒の皆さんの様子を見守り、応援してくださる保護者・ご家族の方々や地域の方々、中学生や卒業生の皆さんも多数来校します。多くの方々が皆さんの活躍を期待しています。その期待に応えるためにも、常に感謝の気持ちを忘れず、熱中症にも気を付けながら、クラス、部活動、有志団体、そして実行委員会、生徒会の持てる力を存分に発揮してください。翔陽高生の新たな文化の創造を楽しみにしています。

以上を持ちまして開祭式の挨拶といたします。皆さん、頑張ってください。